

継続 基本

県立掛川工業高等学校
(公立・工業科)

専門知識と技術を磨き、IT分野で活躍できる人材の育成

取組

取組①デジタル人材育成に資する機器の整備

- 情報工学科所有PC高度化への対応
サーバー、ネットワーク機器、ハイスペックPCの整備

取組③情報・理数系科目の充実

- プログラミング技術（4単位）
プログラミングの知識と技術の習得を目指し、2・3学年で履修
- 理数物理（6単位）、理数化学（選3単位）
実験の観察からデータ処理、考察や仮説を重視した教育の実践
- 工業技術基礎（1年次：3単位）
電気回路、C言語、画像処理等
- 実習（2年次：3単位、3年次：3単位）
C言語、マイコン制御、ネットワーク構築等
- 課題研究（3年次：3単位）
AI、画像処理、アプリ製作など興味・関心に合わせ
1人ずつ研究テーマを設定し研究発表会や研究論文
集を発刊し成果をまとめる。

取組②発表会や外部との連携の充実

- 外部コンテストの活用
(しずおか高校生探求フェスタ、静岡県工業教育研究会 生徒研究発表会、パソコン甲子園プログラミング部門等)
- 企業等への視察
製造業におけるDX化への取組みを視察
- 講師招請授業
外部講師及び連携機関による定期的な授業、研修の実施
課題研究等の技術指導



生徒研究発表会



講師招請授業（日本工業大学）

育成する生徒像・取組による効果

- 高度な専門知識の修得を通し、技術や社会の変化を理解し、学び続け、成長し続けようとする人。
- ものづくりや工業技術の活用を通して課題を解決し、新たな物や価値を作り出し、より良い社会を創造する人。
- 地域社会・産業界との連携、課題発見と解決への模索を通して、地域への理解を深め、貢献しようとする人。

大学理系学部進学率：18%（令和5年度実績値）
：20%（目標値）※令和10年度

情報Ⅱの内容を含む職業系教科・科目の履修率：23.5%（令和5年度実績値）
：22.0%（令和6年度実績値）
：25%（目標値）※令和8年度